

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 ヒラキ株式会社 上場取引所 東証第二部
 コード番号 3059 URL <http://company.hiraki.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)野崎 誠
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)岡崎 守隆 TEL (078) 362-1130

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	7,031	—	403	—	391	—	181	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	24,735		1,115		891		454	

(注) 19年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、記載を省略しております。

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	35	97	34	66
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	98	57	96	95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	17,946	4,409	24.6	874	84
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—
19年3月期	17,677	4,361	24.7	865	44

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	1,295	△206	4	2,233
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	174	△126	△95	1,139

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	— —	30 00	30 00
20年3月期(予想)	15 00	15 00	30 00

(注) 19年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

現時点で平成 19 年 5 月 11 日の「平成 19 年 3 月期決算短信」発表時に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期につきましては、四半期財務諸表を作成していないため記載を省略しております。
2. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益が好調に推移し設備投資が拡大するなど、概ね順調に推移いたしました。一方で雇用環境は改善に向かいつつあるものの所得増加にはつながらず、また天候不順もあり個人消費は依然力強さが感じられる状況ではありませんでした。

靴業界におきましては、異業種からの参入や出店競争によって競争は依然激化しております。また、通信販売・店舗小売業界は、多店舗出店や異業種参入が続く中で、特長のある専門性の高い企業がお客様に支持されております。

このような経営環境の下、引き続き当社グループ(当社および連結子会社)は当社の特長である「靴・履物」の専門性をさらに高めることに重点を置き、「商品力(魅力・価格・品質)」を強化し、「お客様が本当に欲しいと思われる商品を気持ちよく買っていただくこと」を基本方針として靴作りに取り組み、収益の拡大を図ってまいりました。

春夏商戦では480円ちょい履きシューズ、680円サマーカジュアルシューズなど、競争力のある商品を投入した結果、顧客数が増加し主力の通信販売事業を中心として順調に推移いたしました。また、店舗販売事業は収益力を高めるために靴の品揃え強化し、卸販売事業は新規取引先の拡大に努めました。

以上の結果、売上高は70億3千1百万円となりました。利益面では、売上増加に伴う売上総利益の確保をしながら、主力の通信販売事業において先行投資として新規顧客獲得策を積極的に展開し顧客数の拡大に努めた結果、営業利益は4億3百万円、経常利益は3億9千1百万円となりました。なお、カード事業撤退に伴う営業貸付金等の譲渡にあたり譲渡損が発生したため、四半期純利益は1億8千1百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千9百万円増加し179億4千6百万円となりました。主な内訳として、たな卸資産が1億6千9百万円および生野倉庫増築に伴う建設仮勘定が1億5千7百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億2千1百万円増加し135億3千7百万円となりました。主な内訳として、長期借入金が6億6千4百万円、一年以内返済予定の長期借入金が3億5千3百万円および未払法人税等が2億1千9百万円減少しましたが、短期借入金が11億5千万円、賞与引当金が8千万円および未払金が1億3千3百万円増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比べ4千7百万円増加し、44億9百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現在の状況を踏まえ、平成19年5月11日の決算短信にて発表しました平成20年3月期の業績予想を見直した結果、当該四半期において平成20年3月期の連結業績予想を修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金計上基準に一部簡便な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きを行っております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	当四半期末 〔平成 20 年 3 月期〕 第 1 四半期末		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	2,236,415		1,142,302	
2 受取手形及び売掛金	1,592,635		1,571,994	
3 営業貸付金	—		1,312,833	
4 たな卸資産	5,272,636		5,102,827	
5 繰延税金資産	95,654		173,242	
6 その他	227,299		230,960	
貸倒引当金	△51,991		△254,737	
流動資産合計	9,372,649	52.2	9,279,425	52.5
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	4,071,277		4,106,612	
(2) 土地	3,636,443		3,636,443	
(3) その他	336,719		172,397	
有形固定資産合計	8,044,440	44.8	7,915,452	44.8
2 無形固定資産	178,296	1.0	190,142	1.1
3 投資その他の資産				
(1) 投資その他の資産	277,683		216,892	
(2) 繰延税金資産	73,933		75,928	
貸倒引当金	△59		△59	
投資その他の資産合計	351,557	2.0	292,762	1.6
固定資産合計	8,574,294	47.8	8,398,358	47.5
資産合計	17,946,944	100.0	17,677,783	100.0

科 目	当四半期末 〔平成 20 年 3 月期〕 第 1 四半期末		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
1 買掛金	1,304,716		1,254,407	
2 短期借入金	1,350,000		200,000	
3 一年以内償還予定の社債	200,000		200,000	
4 一年以内返済予定の長期借入金	2,204,365		2,557,750	
5 未払金	1,151,713		1,018,182	
6 未払法人税等	72,718		292,004	
7 賞与引当金	218,539		138,202	
8 ポイントカード引当金	26,743		27,144	
9 その他	120,893		72,380	
流動負債合計	6,649,690	37.0	5,760,071	32.6
II 固定負債				
1 長期借入金	6,802,116		7,466,654	
2 退職給付引当金	26,895		30,215	
3 その他	59,025		59,025	
固定負債合計	6,888,037	38.4	7,555,896	42.7
負債合計	13,537,728	75.4	13,315,967	75.3
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	431,000	2.4	431,000	2.4
2 資本剰余金	1,129,632	6.3	1,129,632	6.4
3 利益剰余金	2,766,470	15.4	2,736,371	15.5
株主資本合計	4,327,102	24.1	4,297,003	24.3
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	2,844	0.0	1,900	0.0
2 繰延ヘッジ損益	79,269	0.5	62,912	0.4
評価・換算差額等合計	82,113	0.5	64,812	0.4
純資産合計	4,409,215	24.6	4,361,815	24.7
負債、純資産合計	17,946,944	100.0	17,677,783	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	当四半期 〔平成 20 年 3 月期 第 1 四半期〕		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	7,031,286	100.0	24,735,771	100.0
II 売上原価	4,105,291	58.4	14,730,535	59.6
売上総利益	2,925,994	41.6	10,005,235	40.4
III 販売費及び一般管理費				
1 広告宣伝販促費	807,639		2,695,586	
2 貸倒引当金繰入額	20,494		248,778	
3 ポイントカード引当金繰入額	26,743		27,144	
4 報酬・給与手当及び賞与	505,063		2,163,197	
5 賞与引当金繰入額	80,337		138,202	
6 その他	1,082,487		3,616,967	
販売費及び一般管理費合計	2,522,765	35.9	8,889,876	35.9
営業利益	403,229	5.7	1,115,358	4.5
IV 営業外収益				
1 受取利息	151		986	
2 受取配当金	273		478	
3 デリバティブ関連利益	12,091		—	
4 その他	17,464		33,567	
営業外収益合計	29,981	0.4	35,032	0.1
V 営業外費用				
1 支払利息	41,497		172,404	
2 その他	522		86,669	
営業外費用合計	42,020	0.6	259,074	1.0
経常利益	391,190	5.5	891,316	3.6
VI 特別利益	—	—	5,007	0.0
VII 特別損失				
1 固定資産売却損	65		158	
2 固定資産除却損	241		4,818	
3 営業貸付金譲渡損	77,885		—	
4 減損損失	—		108,734	
5 その他	—		431	
特別損失合計	78,193	1.1	114,143	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	312,997	4.4	782,180	3.1
法人税、住民税及び事業税	63,958	0.9	385,294	1.5
法人税等調整額	67,739	0.9	△57,904	△0.2
四半期(当期)純利益	181,299	2.6	454,791	1.8

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当四半期 〔平成 20 年 3 月期 第 1 四半期〕	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	312,997	782,180
減価償却費	71,139	333,631
減損損失	—	108,734
貸倒引当金の増減額	△202,745	173,391
賞与引当金の増加額	80,337	11,104
役員賞与引当金の増減額	△11,400	11,400
ポイントカード引当金の減少額	△401	△4,887
退職給付引当金の増減額	△3,320	1,356
受取利息及び受取配当金	△425	△1,464
支払利息	41,497	172,404
固定資産売却益	—	△1,223
固定資産売却損	65	158
固定資産除却損	241	4,818
売上債権の増加額	△20,641	△163,777
営業貸付金の増減額	1,312,833	△893,455
たな卸資産の増減額	△169,808	117,889
仕入債務の増減額	50,309	△2,209
その他	153,483	△601
小計	1,614,164	649,450
利息及び配当金の受取額	402	1,450
利息の支払額	△41,010	△171,646
法人税等の支払額	△277,860	△304,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,295,696	174,681
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300	△1,200
有形固定資産の取得による支出	△173,850	△98,650
有形固定資産の売却による収入	34	1,602
無形固定資産の取得による支出	—	△28,915
投資有価証券の取得による支出	△538	△2,309
その他投資等による支出	△33,078	△250
その他投資等による収入	936	2,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,796	△126,972
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,150,000	—
短期借入金の返済による支出	—	△1,300,000
長期借入れによる収入	—	2,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,017,922	△2,055,768
自己株式の売却による収入	—	1,187,442
配当金の支払額	△127,224	△27,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,853	△95,525
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	60	△23
V 現金及び現金同等物の増減額	1,093,813	△47,840
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,139,202	1,187,043
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,233,015	1,139,202

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]
当四半期 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期)

(単位: 千円)

	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	カード事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,858,599	2,622,092	469,587	81,006	7,031,286	—	7,031,286
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,858,599	2,622,092	469,587	81,006	7,031,286	—	7,031,286
営業費用	3,336,942	2,554,203	475,898	143,741	6,510,786	117,270	6,628,056
営業利益又は営業損失 (△)	521,657	67,889	△6,311	△62,735	520,500	△117,270	403,229

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2 各事業の主な内容
(1)通信販売事業……カタログ、インターネットによる靴・履物、衣料品、日用雑貨品等の販売
(2)店舗販売事業……店舗による靴・履物、食料品、衣料品、日用雑貨品等の販売
(3)卸販売事業 ……大手小売店、量販店等への靴・履物の卸売
(4)カード事業 ……自社カードの運営、割賦販売業務、キャッシングサービス等
3 営業費用のうち、消去又は全社の項目はすべて配賦不能営業費用であり、主に当社の本社現業支援本部等管理部門に係る費用であります。
4 カード事業につきましては、平成 19 年 6 月 30 日付で撤退いたしました。

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 千円)

	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	カード事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,437,770	10,090,117	1,925,489	282,394	24,735,771	—	24,735,771
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	12,437,770	10,090,117	1,925,489	282,394	24,735,771	—	24,735,771
営業費用	10,790,825	9,917,691	1,849,389	613,655	23,171,561	448,851	23,620,412
営業利益又は営業損失 (△)	1,646,945	172,425	76,099	△331,260	1,564,210	△448,851	1,115,358

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2 各事業の主な内容
(1)通信販売事業……カタログ、インターネットによる靴・履物、衣料品、日用雑貨品等の販売
(2)店舗販売事業……店舗による靴・履物、食料品、衣料品、日用雑貨品等の販売
(3)卸販売事業 ……大手小売店、量販店等への靴・履物の卸売
(4)カード事業 ……自社カードの運営、割賦販売業務、キャッシングサービス等
3 営業費用のうち、消去又は全社の項目はすべて配賦不能営業費用であり、主に当社の本社現業支援本部等管理部門に係る費用であります。

[所在地別セグメント情報]

在外連結子会社および重要な在外支店がないため、記載を省略しております。